

# プログラミング言語実験・C 言語 第3回課題レポート

I 類 メディア情報学

氏名：LEORA DAVID

学籍番号：2210745

2024 年 05 月 02 日

## 課題5（コンピュータ大貧民プログラムの実行状況のスクリーンショット）

大貧民サーバを起動し、大貧民標準クライアント（`tndhm_devkit_c-20180826.tar.gz` に同梱されている方）を5台起動する。サーバの実行画面（クライアント名が `default` と表示されている対戦画面）とグラフの画面（棒グラフか線グラフ）の計2画面のスクリーンショットを撮った。

## 課題5の実行結果

## 課題 6（ペア出し機能の実装）

コンピュータ大貧民教育用クライアントのディレクトリ src にある、select\_cards.c などを改変し、ペア出し機能を実現した。この課題では、場にカードがない状況で、かつ提出するカードにジョーカーを含まない場合について実装した。実装が完了したら、大貧民サーバを立ち上げゲームを実行し、ペア出しが行われている様子がわかるスクリーンショットを取得した。（サーバの実行画面中のクライアントプログラムが Normal と表示されているか、確認した）。

また、実現したペア出し機能について、以下の考察を行った。

1. 配列をどのように使って処理をしているか。
2. 該当するソースコードの記述によって何故その機能が実現できているのか。

## 課題 6 の実行結果

## 参考文献

[1] 第 2 回 動的データ構造と再起処理（スタック、二分木）,

URL : [https://www.ied.inf.uec.ac.jp/text/laboratory/C/second\\_week/index02.html](https://www.ied.inf.uec.ac.jp/text/laboratory/C/second_week/index02.html)